

■ ■ 授業科目名	■ ■ 科目区分	■ ■ 時間割	■ ■ 対象年次及び学科
地域で活躍する職業人に学ぶA Role Models of Life in Communities A	ライフデザイン	1Q 月5	1～ 全学共通科目
■ ■ 講義題目	■ ■ 水準・分野	■ ■ DP・提供部局	■ ■ 対象学生・ 特定プログラムとの対応
地域で活躍する職業人に学ぶA Role Models of Life in Communities A	B1LFD	debG	10
■ ■ 担当教員	■ ■ 授業形態	■ ■ 単位数	■ ■ 時間割コード
原 瑞穂	Lg	1	000006

■ ■ DP・提供部局

debG

■ ■ 授業形態

Lg

■ ■ 関連授業科目

キャリアデザインと自己理解,キャリアデザインと対人関係,キャリアデザインと地域貢献A/B

■ ■ 履修推奨科目

キャリアデザインと自己理解,キャリアデザインと対人関係,キャリアデザインと地域貢献A/B

■ ■ 学習時間

授業90分×7講+授業45分×1講+自学自習(準備学習15時間+事後学習15時間)

■ ■ 授業の概要

本授業では、地域の各分野で、職業人として地域社会を支えている人達がいることを紹介します。ゲスト講師講話では、各学部の進路に関係の深い業界から、ロールモデルとして紹介したい職業人を招聘し、業界の動向や具体的な仕事、その方の志を語って頂きます。また、皆さんがキャリアを考える際に、具体的に活用できる代表的なキャリア理論を講義します。

■ ■ 授業の目的

皆さんが、自らのキャリアをデザインすることを支援するため、本授業は、学生が、①キャリアに関する基本知識を理解すること、②各界のロールモデルの生き方や働き方のリアリティに触れること、③視野・見識を広げ、キャリアの選択肢を広げること、を目的にしています。

■ ■ 到達目標

- ①社会において自己が果たすべき役割や市民としての責任ある行動について理解を深め、自己や社会の未来について考えることができる。(「市民としての責任感と倫理観」に対応)
- ②自己のキャリア形成に役立つ基礎知識を理解するとともに、具体的な行動へつなげることができる。
- ③地域社会を支える仕事や人について、具体的に説明できる。(「地域に関する関心と理解力」に対応)
- ④現時点における自分の人生のイメージを言葉にして表すことができる。

■ 成績評価の方法

授業への取り組み姿勢及び各回提出のポートフォリオ(40%)、期末レポート・発表(60%)をもとに判断する。

■ 成績評価の基準

■ 授業計画・授業及び学習の方法・準備学習及び事後学習のためのアドバイス

【授業計画】

- 第1回 講話 オリエンテーション・市民としての責任感と倫理観
- 第2回 講義 キャリアとキャリア形成
- 第3回 講話 ゲスト1 四国新幹線整備促進期成会(JR四国)
- 第4回 講話 ゲスト2 製造:株式会社フソウ四国本社
- 第5回 講話 ゲスト3 医療:香川県小豆保健所
- 第6回 講話 ゲスト4 製造:帝國製薬株式会社
- 第7回 講話 ゲスト5 公務:高松市役所
- 第8回 講義 まとめ

【授業および学習の方法】

様々な業界から職業人を講師として招聘します。登壇者の所属・役職名は令和4年3月時点のものです。
この科目は基本的に対面授業を予定しています。なお状況によっては授業形態を全て対面または遠隔へ変更する可能性があります。

【自学自習のためのアドバイス】

- 第1～2回 大学生活4or6年間及び卒業後の進路について考察する。
- 第3～7回 各ゲスト講師の所属する業界や職業上の特徴について調べるとともに、自己への適性を測る。
- 第8回 授業での学びを自己のキャリア形成にどのように活かすかを明確にし、具体的な行動を考える。

【注意事項】

- ① ゲスト講師は、授業終了後も時間の許す範囲で残っていただきますので、異世代とのコミュニケーション能力を高める機会として活かしてください。
- ② ポートフォリオの提出をもって出席確認とします。出席していない回のは提出することが出来ません。
- ③ 本講義は「地域で活躍する職業人に学ぶB」(第2Q)とゲスト講師が異なりますので、内容も違ってまいります。各々の登壇者が所属する業界・組織・職種等を必ずよく確認してから履修してください。

■ 教科書・参考書等

各講、レジュメを配布する。

■ オフィスアワー

[原則]水曜日10～12時 キャリア支援センター(大学会館2階)

■ 履修上の注意・担当教員からのメッセージ

- ・本授業の内容は、2021年度以前開講の「地域で活躍する職業人に学ぶ～未来へ羽ばたけ編～」と内容が重複するため、2021年度以前に当該科目の単位を取得した学生は本授業を履修できません。
- ・外部講師を招聘しますので、遅刻などないよう特に留意してください。
- ・ゲスト講師は第1Q、第2Qともに5名です。各々の登壇者が所属する業界・組織・職種等を必ずよく確認して、より自分のキャリアに活かせる方を履修してください。

■ ■ 参照ホームページ

■ ■ メールアドレス

hara.mizuho@kagawa-u.ac.jp

■ ■ 教員の実務経験との関連

2級キャリア・コンサルティング技能士、産業カウンセラー[大学、企業、需給調整機関等の教員、キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー等]の実務経験をもとに講義を行います。